

厚生労働大臣杯
第73回全日本実業団バドミントン選手権大会要項

- 1 主催 公益財団法人日本バドミントン協会、日本実業団バドミントン連盟
- 2 共催 日本ガイシ株式会社
- 3 主管 愛知県バドミントン協会、愛知県実業団バドミントン連盟
- 4 後援 厚生労働省、愛知県、名古屋市、公益財団法人愛知県スポーツ協会
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会
- 5 協賛 ヨネックス株式会社、ミズノ株式会社、株式会社ゴーセン
- 6 期日 令和5年6月21日（水）～25日（日）
- 7 開催地 名古屋市
- 8 会場 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール、第2競技場
（名古屋市総合体育館）
〒457-0833 名古屋市南区東又兵ヱ町 5-1-16 TEL 052-614-3111
名古屋市稲永スポーツセンター
〒455-0845 名古屋市港区野跡 5-1-10 TEL 052-384-0300
パロマ瑞穂アリーナ
〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通 3-4 TEL 052-836-8228
- 9 種目 男子団体、女子団体
- 10 団体編成 (1) チームは部長（1名）、監督（1名）、コーチ（2名以内）、マネージャー（1名）
および選手4～12名で編成する。もし選手に欠員が生じ、選手が3名以内になった場合には失格とする。
(2) 団体編成は、同一都道府県の同一事業所に勤務する者で編成する。ただし、官庁・会社等で事業所が分散している場合、合わせて同一事業所に勤務する者とみなすことができる。
(3) 同一事業所で複数チームの出場は認めない。
(4) 女子団体に限り、日本実業団バドミントン連盟登録チームの選手による都道府県選抜編成出場を1チーム認める（背面のチーム名は都道府県選抜名または自チーム名とする）。ただし、単独参加チームの選手を含めてはならない。
(5) 部長、監督、コーチ、マネージャーおよび選手を変更する場合は、「チーム役員監督・選手等変更届」にその氏名等を入力し、変更届（PDF）を6/16までに日本実業団バドミントン連盟事務局へメールを送信すること。
(jimukyoku@badminton-jitsugyodan-jp.com)
- 11 競技規則 令和5年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 12 競技方法 (1) 1次リーグの後、トーナメント戦により優勝を決定する。3位決定戦は行わない。
(2) 試合は、2複3単とし、複より行う。
(3) 試合（対戦）の開始時間が遅れた場合、あるいは試合（対戦）が長引いた場合は並行試合となります。その場合はレフェリーの指示に従ってください。
(4) 登録審判員制とする。
- 13 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 14 参加資格 (1) 出場チームは、令和5年4月28日（金）までに日本実業団バドミントン連盟に、令和5年度の加盟を完了したチームとする。
(2) 競技者（大会に参加するチーム役員及びプレーヤー）は、令和5年4月28日（金）までに（公財）日本バドミントン協会会員登録を完了している者で、令和5年4月30日（日）以降引き続きその事業所に勤務している者とする。
(3) 前2項の者で、日本実業団バドミントン連盟、所属都道府県実業団バドミントン連盟の認めた代表であること。
(4) 出場チーム枠は、日本実業団バドミントン連盟が指定した数とする。

(5) 第72回全日本実業団バドミントン選手権大会において、男女ともにベスト16のチームを推薦出場チームとする。

(6) その他

①学生生徒は出場できない。ただし、官庁・会社等に雇用契約があり全日本学生バドミントン連盟、全国高体連専門部の会員登録がない者は出場できる。

②外国籍選手の出場資格

外国籍選手の登録数は、1チーム2名以内とし、試合への出場資格は1対抗戦に1名が単・複の何れか1試合にのみ出場可とする。ただし、次の何れかに該当するものについては、日本国籍を有する者と同一出場資格とする。

ア. 当該年度以前に学校教育法第1条に定める学校に一定期間在籍したことのある者。

イ. 日本国内で出生し、その後引き続き在住している者。

15 組合せ (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくはデピュティレフェリー(競技審判部長)の指示のもと日本実業団バドミントン連盟が責任を持って公開抽選を行い決定する。抽選会は5月14日(日)13時から日本実業団バドミントン連盟事務所にて行う。

新型コロナウイルス感染症対策として入場できません。

16 参加料 1チーム80,000円

17 参加料の納入方法 (1)「第73回全日本実業団バドミントン選手権大会参加支部申込総括表兼参加料納入明細書」に必要事項を入力し、大会開催地の事務局宛へメールで送ること。

メールアドレス: aichi-jitsugyodan-badminton@ma.medias.ne.jp

(2) 参加料は都道府県実業団バドミントン連盟が一括のうえ次の口座へ振り込むこと。

振込先銀行: 三菱UFJ銀行 刈谷支店

口座番号: 普通 0645095

口座名: 第73回全日本実業団バドミントン選手権大会 事務局長 小林誠

18 申込期日 令和5年4月3日(月)から4月21日(金)まで

19 申込方法 参加チームは「第73回全日本実業団バドミントン選手権大会参加申込書」のファイル及び申込先に必要事項を入力し、所属都道府県実業団バドミントン連盟が指定する期日までに所属都道府県実業団バドミントン連盟へ提出すること。申込書の提出を受けた所属都道府県実業団バドミントン連盟は、申込書のデータを日本実業団バドミントン連盟および第73回全日本実業団バドミントン選手権大会開催地事務局宛にメールで送ること。

「第73回全日本実業団バドミントン選手権大会参加チーム一覧表」は下記(1)(2)の両方へ送付すること。

(1) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿401号

日本実業団バドミントン連盟 宛

(TEL) 03-3365-2785

メールアドレス: jimukyoku@badminton-jitsugyodan-jp.com

(2) 〒474-0027 愛知県大府市追分町5-259

愛知県実業団バドミントン連盟事務局 小林誠 気付

第73回全日本実業団バドミントン選手権大会 開催地事務局

(TEL) 070-4396-8220

メールアドレス: aichi-jitsugyodan-badminton@ma.medias.ne.jp

(大会参加支部申込総括表兼参加料納入明細書は会長印の押印が必要なので郵便で送ること)

20 表彰 (1) 優勝チームに厚生労働大臣杯、(公財)日本バドミントン協会会長杯および日本実業団バドミントン連盟会長杯(以上持ち回り)を授与する。

(2) 優勝、準優勝および5位までのチームに表彰状を授与する。

(3) 優勝、準優勝および3位のチームの選手には(公財)日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

(4) 個人表彰を行う。

- 2 1 宿 泊 宿泊、昼食弁当の斡旋を希望するチームは、出場が決定次第、下記の旅行会社にてお申込み下さい。

お申込み専用サイト :

名鉄観光サービス

<http://www.mwt-mice.com/events/badminton-jitsugyodan2023>

(左記 QR コードからもアクセスできます)



全日本実業団
バドミントン選手権大会
申し込み専用サイト

旅行会社 : 名鉄観光サービス(株) スポーツ総合支店

住 所 : 〒450-8577 名古屋市東区中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 3 階

電 話 : 052-533-5551

月曜～金曜 10:00-17:30 (土日祝は休業)

Email : miyu.ichikawa@mwt.co.jp

担 当 : 第 73 回全日本実業団バドミントン選手権大会デスク 市川・中岡・鶏徳

- 2 2 監督会議 令和 5 年 6 月 21 日 (水) 9:00～9:40 日本ガイシスポーツプラザ 会議室
(日本実業団バドミントン連盟ホームページに監督会議資料をアップしますので確認すること)

2 3 競技日程

(1) 開会式

6 月 21 日 (水) 10:30～ 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

(2) 競 技

6 月 21 日 (水) 10:30～ 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

11:00～ 稲永スポーツセンター

11:00～ パロマ瑞穂アリーナ

6 月 22 日 (木) 9:30～ 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

9:30～ 稲永スポーツセンター

9:30～ パロマ瑞穂アリーナ

6 月 23 日 (金) 9:30～ 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

9:30～ 稲永スポーツセンター

9:30～ パロマ瑞穂アリーナ

6 月 24 日 (土) 10:00～ 準々決勝・準決勝
日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

6 月 25 日 (日) 10:00～ 決勝
日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

(3) 閉会式

6 月 25 日 (日) 競技終了後 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール

2 4 備 考

- (1) ウェア (上衣) 背面中央にはチーム名を容易に判読できる文字で明示すること。

明示のない選手は失格とする。競技中の色付き着衣については (公財) 日本バドミントン協会審査合格品とする。表示は大会運営規程第 2 4 条によるものとし、参加申込書で登録した表示以外のものは認めない。

① ウェア (上衣) には (公財) 日本バドミントン協会大会運営規程第 2 4 条による背番号を表示することが望ましい。

② 文字の色は着衣と明瞭に区別出来るもの。

③ 文字列の大きさは (公財) 日本バドミントン協会大会運営規程第 2 4 条による。

- (2) ① 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

② 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。

③ 2021 年 1 月 1 日に発効された「世界アンチ・ドーピング規定検査及びドーピング調査に関する国際基準」では 18 歳未満の競技者 (大会出場時) がドーピング検査のある大会に出場するために、その親権者のドーピング検査についての同意書をアンチ・ドーピング機関に提出することが必要であると定められました。同意書の提出方法は、18 歳未満の競技者は、親権者の署名した

同意書を大会に持参・携帯しドーピング検査の対象になった際に、当該同意書を担当検査員に提出する。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続きに一切影響はないものとする。

- ④ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、及び検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - ⑤ 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
 - ⑥ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
- (3) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (4) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
- ① 開催地のゴミの分別収集に協力してください。
 - ② 宿泊先の部屋から出るときにはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
 - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
- (5) 参加申し込み以外の問い合わせは、下記大会開催地事務局へメールにて行うこと。
第73回全日本実業団バドミントン選手権大会 開催地事務局
メールアドレス：aichi-jitsugyodan-badminton@ma.medias.ne.jp
- (6) 功労賞表彰
全日本実業団バドミントン選手権大会に15回以上出場の団体並びに10回以上出場の監督、コーチ、および選手の表彰を行う（都道府県実業団バドミントン連盟からの申告による）。
- (7) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、(公財)日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」を基に、大会を開催いたします。詳細については、別途通知又は大会HPに掲載します。

<会場所在地>

会場： 日本ガイシスポーツプラザ 日本ガイシホール
(名古屋市総合体育館)

〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町 5-1-16 TEL 052-614-3111

名古屋市稲永スポーツセンター

〒455-0845 名古屋市港区野跡 5-1-10 TEL 052-384-0300

パロマ瑞穂アリーナ

〒467-0027 名古屋市瑞穂区田辺通 3-4 TEL 052-836-8228